

平成28年 藤枝市議会9月定例会

健康福祉委員会委員長報告書

(議案審査)

平成28年10月5日

[本 会 議]

健康福祉委員会に付託されました、議案 3 件の審査の経過と結果について、主な質疑を中心に御報告いたします。

最初に、第 5 4 号議案「平成 2 8 年度 藤枝市一般会計補正予算（第 3 号）」のうち本委員会に分割付託された費目について申し上げます。

初めに、「児童福祉総務費及び老人保健費のコンビニ収納について、市民への周知方法をどのように行うか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「市民への周知方法については、納付書を送付する際に案内チラシを送付するなどして周知していく。」という答弁がありました。

次に、「育ちの環境整備事業費について、保育所遊具等の更新を補正で行うのはいかがか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「この事業は、平成 2 7 年度決算での実質収支額を活用し、安全安心の保育環境づくりのため、計画を前倒して実施するものである。」という答弁がありました。

次に、「B 型肝炎ワクチンについて、1 0 月 1 日から 1 歳までの乳児を対象に定期接種を行うことになったが、その前に生まれた乳児などにはどのように周知したか伺う。」という質疑があり、

これに対して、「対象者は 4 月 1 日以降に生まれた乳児で、3 回の接種を 1 歳未満までに行うことになる。周知方法としては、既に本年 3 月には確認していたことであるので、保健師が全戸訪問を行う際にお知らせしてきた。」という答弁がありました。

以上のような審査を経て、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第 5 5 号議案「平成 2 8 年度藤枝市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）」について、申し上げます。

質疑もなく、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

次に、第 5 6 号議案「藤枝市病院事業会計補正予算（第 1 号）」について、申し上げます。

初めに、「安全でおいしい病院給食と地産地消の推進についてどう考えているか」という質疑があり、

これに対して、「病院給食については、受託業者、臨床栄養科、双方の目で確認し、今まで以上に、その質を担保していく。地産地消の推進においては、地産地消週間を今後も継続し、食材の調達についても地産地消に配慮することを仕様書へ明記する。」という答弁がありました。

次に、「病院給食に関わる人員の確保が一番の問題だと思うが、民間委託する際、人員確保をどのように考えているか。」という質疑があり、

これに対して、「受託業者の人員の確保については、現在、当院に働いている臨時職員が希望すれば、受託業者での雇用を担保していきたい。また、受託業者は、いろいろなところに従業員がいるので、当院で人が足りなければ、他の職場から補完することで、人員の安定確保を図ることができると思う。」という答弁がありました。

次に、「3年間で4億円という債務負担の限度額の内訳を伺う。」という質疑があり、これに対して、「1年間あたり、平成29年度に約1億3200万円、平成30年度に約1億3200万円、平成31年度に約1億3400万円の委託料となる。最終年度は、消費税が上がるため増額となっている。」という答弁がありました。

次に、「今回上程している委託事業の業務範囲を伺う。」という質疑があり、これに対して、「委託を計画しているのは、給食用食材の購入と調理、病棟までの運搬と食器洗浄の業務である。」という答弁がありました。

以上のような審査を経たのち、「病院給食業務の民間委託」に関して、業者選定に多大な影響を及ぼすことが懸念される文書が出回っていることを憂慮し、公平公正な入札執行に最大限に努めることを強く要望し、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、御報告いたします。